



くすのき



祝賀新年

第52号 contents

- くすのき福祉事業会40周年を迎えて 2
- 三施設合同レクリエーション 3
- 地域交流くすのき福祉まつり 3
- 各施設だより 4～10
- 新任・退職者紹介 11
- 各施設寄付物品及びボランティア・編集後記 12



法人設立40周年を振り返って



理事長 生駒 吉 昭

新年あけましておめでとございます。

昨年11月11日に開催された「第30回 地域交流くすの木福祉まつり」に際し、4年ぶりの開催にもかかわらず、多くのご来賓、関係者の皆様方にお越しいただき誠にありがとうございました。また、昨年は当法人が設立から40年の節目を迎えることができました。この素晴らしい節目を迎えられたのは、日頃の皆様方の温かいご支援のおかげであり、深く感謝申し上げます。

当法人の歴史を振り返りますと、昭和57年12月に法人設立認可を受け、昭和58年4月には入所施設としてつつじ寮が開設されました。昭和60年4月には、くすの木授産所（現サポートくすの木）、平成3年4月には、大塚授産所（現わくわくフー

ク大塚）が通所施設として加わりました。その後、平成8年から平成31年にかけて7か所のグループホーム、そして相談支援事業所が加わり、地域の障害福祉に貢献してまいりました。40年の歳月が経過し、くすの木福祉事業会は多くの方々に支えられ、成長してまいりました。

当初のグループホーム50名構想の達成など、一見順調に事業を展開しているように見えますが、当時の「親の会」の皆様の血の滲むような努力をはじめ、地域住民のご理解、関係者のご尽力とご支援の賜物であることを忘れてはならないと思っています。

しかし、コロナウイルスによる世界的なパンデミックにより、当法人も感染対策や行事中止などの対応に苦慮し、社会情勢の変化や人材不足、物価高騰なども影響し、新たな事業展開が難しい状況が続いています。この4年間は事業会にとっても停滞ともいえる結果となりました。

「現状維持（停滞）は後退の始まり」という言葉があります。変化することは、とても勇気がいることです。

それでも当法人40年の歴史の中には、変化を恐れず何度も挑戦し続けた先人達の存在、また、礎となる法人理念「地域の障害福祉の担い手として、障害者が安心して利用できる福祉サービスの充実」に努め、地域の中で愛され、信頼される施設を目指す。「かけがいのない一人ひとりの人権尊重を第一に、対等な関係の中で共に生き、共に笑い、励まし合い、生きがいを感じる支援と環境づくりに努める。」という長いゴールの先にある道標があります。そして利用者様・ご家族様の笑顔を今一度勇気の糧をして、変化を恐れず、今後の法人運営に努めてまいります。

最後に、本年も一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。くすの木福祉事業会は、40年の節目に再開した「福祉まつり」を契機に、「変化を恐れない心」「変わらない思い（法人の理念）」を大切にし、次の10年に向けて地域社会の実現に向けて職員一丸となり、皆様にとって頼りにされる存在であり続けることを目指してまいります。



法人行事特集



●三施設合同レク

10月7日、つつし寮 サポートくすの木、わくわくワーク大塚による三施設合同レクリエーションが豊川市御津体育館にて行われました。ラジオ体操で体をほぐした後、最初の競技は「ストレス発散! 40(フォーティー)ゲーム」です。職員がサンドイッチマン・カゴを持ち、利用者さんが新聞紙のボールを投げて数を競うゲームです。大変盛り上がりしました。



その後、休憩では美味しそうにジュースを飲んでいました。休憩後は皆さんが大好きな盆踊りです。三施設の利用者さんが一体化して大きな円となり、太鼓を叩きながら笑顔で楽しそうに踊っている姿が印象的でした。最後の競技は「パン食い競争」です。利用者の方、保護者の方、職員が各々お目当てのパンを狙って楽しくゲットしました。4年ぶりの三施設合同レクリエーションでしたが、皆さん楽しく行うことが出来て良かったです。

●第30回地域交流くすの木福祉まつり

11月11日(土曜日)に第30回地域交流くすの木福祉まつりを開催しました。当日は晴天に恵まれましたが、風が強く寒い日となりました。そんな中でも多くの来場者が見え盛大に行うことができました。今年4組のアトラクションの披露があり、どの組もとても楽しく一緒に踊ったり、手拍子したりと会場を盛り上げてくれました。キッチンカーも5台来てくださり、たこ焼きやお好み焼き、クレープや韓国料理などバラエティー富んだラインナップでどのブースも列を作っていました。

また法人でも椎茸焼きやフランクフルト、うどんやから揚げなどを販売し、こちらもたくさんの方が食べていました。ちびっこ広場や東三セルプの自



主製販売もあり、食べる・見るだけでなく、面白い物や体験を楽しんでいます。お祭りの最後には恒例の餅投げがあり、皆さん大きな声で「こっち! こっち!」など身振り手振りでアピールしていました。4年ぶりとなる今回のお祭りの為、初めは上手くいくのかとても心配でしたが、皆さんの喜ぶ姿を見て、大成功で終わったと思います。

ひがえ 日帰りふれあい旅行

9月22日



寿司バイキング



楽しい思い出ができました



美味しそうなものいっぱい



ちょっと休憩

や、またスイーツを楽しんでいる人がいる。と、最後まで皆さん満腹で、満面の笑みでごぼれる。満悦の旅だったのでした。

そして最後に立ち寄ったのは「KADODE OIGAWA」という、ちよっとオシャレな道の駅。皆さん虎視眈々とお土産を吟味していると、おやお

あー、喰った、喰った！と、満足した後は、さかなセンターでお土産店巡り。お土産、何にしようかなと選んでいると、あれ、あんなにスイーツ食べたのに、またアイス食べ

にはご注意ください。 さていよいよ食べ放題に到着！ネタの種類が豊富で、好きなスイーツをどんどん召し上げられ！あ、でも食べ過ぎ

がらもがんばって応えくださり、楽しく歌ってくださいました。無茶ぶりすいません。でも充実した時間でした。 行きのバスの車内ではカラオケを楽しんでおります。職員が気まますに選曲したりクエスト曲にも、利用者の皆さん戸惑いながらもがらもがんばって

春に続き、秋のふれあい旅行に行つてまいりました。今回目指すは、焼津さかなセンターでスイーツ（お寿司）食べ放題！



ソフトクリーム美味しい



11月17日、トヨタL&F中部株式会社 CSR推進課CSR安全課様より、私共つじ寮へ車いすを2台寄贈して頂きました。利用者さんの日々の生活の場面や、外出支援や通院などで有意義に活用させて頂きます。誠にありがとうございました。



トヨタL&F中部株式会社社車椅子寄贈



性物のスポンはすべて完売し、販売のご協力をして下さった「かくまる」さんもびっくり！これからの時期とても寒くなりますが、今回購入した洋服を着てみませんか？どこかお出かけに行けたらいいなと思います。

10月27日(金)に豊川にあるお菓子や衣類、日用品やキッチンカーなどの販売、手配などを行う業者「かくまる」さんに協力をお願いして、つじ寮のひまわりホールにて衣類の訪問販売を行いました。利用者の方々が自分の意思で服を選びお会計に並ぶなどお買い物の楽しさを感じられたのではないかと思います。利用者の方には、まずひまわりホールに入り、お買い物かごを持って手持って頂きました。事前に何をかうか決めていたのでその場所にいちもくさん！お目当ての商品にも種類がたくさんあってこれ

衣類訪問販売



あしあとの会

9月15日に「あしあとの会」を行いました。今年度は、多くの利用者さんが対象となり、還暦(60歳)8名、古希(70歳)1名、傘寿(80歳)1名と、成人(20歳)1名を含めた11名でお祝いをしました。

ひまわりホールで施設長や職員からお祝いの言葉と、少しではありますが祝い品をお渡ししました。長年に渡りつつじ寮で生活されてきた利用者さんを敬愛し、長寿を祝う「あしあとの会」ですが、今年度は成人のお祝いも行いました。

お昼ご飯には、おいちなんだ弁当が用意され、施設全体に笑顔が溢れた一日となりました。



小川さん



鈴木さん



市瀬さん



附柴さん



田上さん



栗原さん



原田さん



柴田さん



北河さん



杉浦さん



夏まつりinつつじ寮
8月18日、つつじ寮で夏まつりを開催しました。午前中はひまわりホールで盆踊りがあり、利用者さんは甚平を纏って音楽に合わせて楽しそうに踊っていました。午後からベットのボトルボーリング、ボール入れのゲームを楽しんだ後は、露店にて綿菓子、たこ焼き、チョコバナナ等、普段なかなかお目にかからない食べ物を手に取り嬉しそうに召し上がっていました。



10月21日、少し風が強かったですが、温かい格好で芋掘りに参加しました。開会のあいさつと共に芋掘りスタート！職員参加利用者さん一丸となって畑のお芋を掘りました。大きいお芋を見つけることはできませんでしたが、事前に用意して下さったホクホク出来たて焼き芋を頂き、つつじ寮に帰ってから飲食しました。焼き芋は美味しくペロリと頂きました。



蒲郡マリライオンズクラブ様
芋掘り大会



親子旅行

静岡方面



令和5年9月29日(金)

4年ぶりの親子旅行にワクワクしながら出発。

どうする家康浜松ドラマ館では、わくわくワーク大塚のみなさんとばったり!

昼食は、焼津さかなセンターにてお魚料理を食べました。新鮮なお魚に大満足してもらえたようです。KADODEOOIGAWAでは、緑茶を入れる体験や緑のポンチョを着て茶葉になりきったアトラクションに参加しました。お土産も買えて、楽しい1日を過ごすことができました。



焼津さかなセンター



どうする家康浜松ドラマ館



くすのオ

(かどでおおいがわ)
KADODE
OOIGAWA



自分で淹れたお茶は格別



防犯講習会

⑥ サポートくすの木

9月5日

サポートくすの木にて、法人内でも初めての取り組みとして豊川警察署の生活安全課の方に、よる防犯講習会を実施しました。警察署の方による講話、刺股、盾を使用した実技講習では職員が実際に使用し体験しました。施設内の防犯診断アドバイスをしたとき、今後の防犯対策をしつかりと行っていきます。



2024年の
今年の干支は
「辰」です。



辰年は想像上の生き物「竜」に例えられています。龍は中国文化において神聖で強力な存在とされています。龍の象徴する「力強さ」や「成功」を象徴し、新たな始まりや、チャンスの年として期待されます。

また辰は「ふるう」とこの「」を意味する「振」で、陽気が動いて万物が振動し、草木もよく成長して形かとのった状態を表すと解釈されています。サポートくすの木も色々なことにチャレンジして力強く、成功を収められるよう、頑張っています。



くすの木フェア蒲郡 2023に出店!!

10月29・30日、みなとオアシスがまごおり(竹島ふ頭地区一帯)にて、『くすの木フェア蒲郡2023』きて、みて、ふれて、ぬくもりを感じる蒲郡が開催されました。

2日間天候も良く多くの方が来場され、サポートくすの木でも木工体験や商品を購入していただきました。蒲郡市内をはじめ、全国の作家や職人さんによる作品の展示・販売ワークショップ等があり、また今回から飲食ブースの出店もあって、ご家族でも楽しめるイベントでした。来年も、またお会いしましょう。



豊川市障害者歯科健診事業

10月12日、豊川市障害者歯科健診事業に参加しました。4年ぶりの開催となり、今回は全体で200名ほどの方が健診を受診し、くすの木からは49名の方が受診しました。健診では歯科医師、歯科衛生士の方による個別口腔内チェックおよび歯磨き指導を行っていただきました。健診終了後は歯科医師会メンバーによる歯の話・バンド演奏を楽しみました。



職員紹介

入職して2年目になる、岡田昂大と申します。時々、びっくりすることも起こりますが、利用者の方の成長を日々感じながら楽しく支援をさせていただきます。





ひがえりょこう 日帰り旅行

9月29日(金)
9がつ29にち きん



久しぶりの旅行でややお疲れ気味の方もちらほら見られましたが、あつと言つ間に過ぎた楽しい一日となりました。来年もぜひみんなで行けるといいですね。

9月29日(金) 晴天。残暑が厳しい中、4年ぶりに旅行へ。
今回は日帰りになりましたが保護者の皆様にも参加して頂き、総勢76名で浜松城にある「どうする家康浜松大河ドラマ館」と「磐田市香りの博物館」へ行きました。
ドラマや絵本の世界を堪能し写真もいっぱい撮りました。サービスエリアでの休憩も含め行く先々でたくさんのお土産を購入し、アイスやジュースを買って楽しむこともできました。また、観光バスの中ではカラオケが行われ、それぞれの利用者さんが得意な歌を披露してくれました。



夏まつり

8月5日、12日の2日間に分けてわくわくワーク大塚で納涼プチ夏祭りを行いました。非常に暑い中でしたが、かき氷を食べて涼みつつ、千本引き、盆踊り、スイカ割りを行いました。日々の仕事は忘れて、皆さん笑顔で楽しみました。



愛知工科大学プレゼン企画

がまごおり市民まちづくりセンターさんの紹介で、愛知工科大学の学生の方に新しい商品のパッケージやポップのデザインを考える企画を頂きました。わくわくワーク大塚の紹介や商品の魅力をお伝えし、その情報をもとに学生の方が「感性工学・データサイエンス」の手法を用いてデザインを考えてくれました。どれも斬新で魅力的なものばかりでした。素敵なデザインを提供して頂きありがとうございました。



地域清掃奉仕を行いました!!

10月にいつもご協力いただいている地域の皆様へ感謝の気持ちとして、おおつか児童館様、橋丘公園、事業所周辺の3ヶ所へ清掃活動を実施しました。4年ぶりの開催でしたが、天候にも恵まれ、清掃活動を行うことができました。清掃活動後は自動販売機でジュースを購入し、美味しく飲んでいました。



大おお

愛知県障害児等療育支援事業

令和5年6月20日と7月12日に理学療法士と言語聴覚士の方に、利用者の運動や食事摂取の様子を見て頂きました。理学療法士の方にはマッサージや上肢の運動の仕方を教えて頂きました。言語聴覚士の方には人の舌の動かし方の発達過程を教えて頂きました。今後の支援に大いに役立てていきます。ありがとうございました。



蒲郡市障がい者通所施設 歯科健診事業

令和5年6月29日に、希望者の歯科健診を行いました。少し怖がる方もいましたが、上手に健診を受けることができました。「歯は大切なので、今後も健診を受けてください」とアドバイスを頂きました。



防災訓練にて、炊き出しをしました

10月20日金曜日に防災訓練を行いました。災害で厨房が使えない想定として、外でお湯を沸かし、防災食と味噌汁を食べました。お茶碗とお椀に入っている食べ物が、袋とプラスチック容器で出てきて、戸惑う姿もありましたが、ほとんどの利用者が食べてくれました。本当に災害があり、非常食を食べる時利用者さんが安心して食べてもらえるように今後も考えていきたいと思います。



山本玉美さんお別れ会

9月30日に、山本玉美さんが退所されました。昭和60年からサポートくすの木、平成3年からわくわくワーク大塚へ通われていました。約38年という長い間、日々一緒に過ごしてきました。いつも笑顔で元気いっばいの玉美さんから、我々もたくさんの笑顔をいただきました。いつまでも元気で楽しく過ごしてくれと嬉しいです。



かるみあ食事会 (かるみあ1階・2階)

年末のお楽しみ♪ 食事会。

ホームごと中華に洋食、和食…行き先はそれぞれ！

今回は「かるみあ1F・2F」の食事会の様子をお届けします。
豊川市御津町にある「寿司よし」さんに行ってきました。
美味しいお寿司に皆さん、笑顔いっぱいでした。
会話も弾み、楽しい食事会になりました♪

グループ ホーム だより



待望のshow観覧!

長く続いたコロナも落ち着き、ある利用者の
念願だったshowを観覧してきました。

利用者さんがとても行きたがっていた下呂温泉
泉に行ってきました。

長い時間電車とバスに揺られながら着いた
先は下呂温泉！ ホテルにて素敵な温泉に豪華
ビュッフェに大満足。しか～し一番楽しみな本
番はこれから!! 待ちに待ったニューハーフ
show! 利用者さん・付き添い職員とも鼻の
下が伸びきってしまいました。久々の旅行に大
満足! 次の付き添い職員はあなただ!!!

はちまんの世話人紹介&ひと言挨拶

はちまんは平成31年4月に開所した一番新しいホームです。
広い庭では家庭菜園をしたり、花を育てたり、メダカを飼ったりと皆で楽しく生活しています。

はちまんⅠ

- 武井** ● アットホームなホームを目指しています。
- 白井** ● いつも笑顔あふれるホームを目指し、頑張っています。
- 森田** ● 入居者の方に寄り添った支援を心掛けています。
- 飛田** ● 利用者に居心地のよい環境作りを心掛けています。

はちまんⅡ

- 大矢** ● まだまだ不慣れな事ばかりですが、よろしくお願ひします。
- 石田** ● はちまんて勤務しています。よろしくお願ひします。
- 尾崎** ● はちまんて世話人をしてしています。よろしくお願ひします。
- 生嶋** ● 人に優しくなれる仕事です。

「くすのき便り」
 各事業所の“あんなこと～こんなこと～”
 また法人行事など、綴っていききたいと思います。

<http://blog.canpan.info/kusu/>

法人のホームページからでも、ご覧いただけます。

10月よりサポートくすの木でお世話になっております中尾です。
 精一杯頑張っていくことと思っておりますので、よろしくお願いたします。

・サポートくすの木
中尾仁美
 (事務員)

新任者紹介



法人3施設、グループホームや活動の紹介など情報が盛りだくさん!!






社会福祉法人くすの木福祉事業会のホームページです。ぜひ一度ご覧ください。

<https://www.kusunoki-fukushi.jp/> 🔍 検索



トピックス

法人ができて40年ほどが経ちました。本当に地元大塚町の方にはお世話になりっぱなしです。そこで、地域に少しでも恩返しができないかということで数年前から少しずつ取り組みをさせていただいています。その一つに大塚の児童クラブさんへのおやつ提供があります。サポートくすの木とわくわくワーク大塚の自主製品であるクッキーやパンをおやつとして提供させていただきます。そんな縁で月1回ですが、大塚児童館さんでパンやクッキーの販売をさせていただいています。少しずつ地元とのかかわりが増えていくといいなあと思っています。これからもよろしくお願いたします。



困りごとのご相談を受け付けています

障害者サポートセンターすてっぷでは障害福祉サービスに関するを中心に生活の困りごとなどのご相談を受け付けています。障害をお持ちの本人やその家族の方と一緒に今後のことを考えていきたいと思っています。すてっぷで対応が難しかったり、他にもっといい機関がある場合はそちらをご紹介させていただきますので、まずはお気軽にご相談ください。

なお、障害者サポートセンターすてっぷは平成31年4月から精神障害者支援体制加算対象事業所になりました。引き続き、専門知識の習得や支援技術の向上に努めてまいります。

障害者サポートセンターすてっぷ 0533-59-7215

R5年6月～R5年11月

いつも温かいお心遣い

ありがとうございます。

寄付者ご芳名

- 数井材木店様
- 株式会社 坂太工務店様
- 株式会社 AIHO 様
- 株式会社 ハウスコンケン 様
- 兼子直久様
- 有限会社 丸正食肉 様
- 愛知工科大学 様
- 光田屋株式会社 様
- 東海液化ガス株式会社 様
- 株式会社 HEXEL Works 様
- 平松工業株式会社 様
- 蒲郡市民生委員児童委員協議会 様
- 社会福祉法人
- 蒲郡市社会福祉協議会 様
- 光明寺 様
- 小林英生 様

ボランティア

- 蒲郡マリノライオンズクラブ 様
- 蒲郡市農業協同組合大塚支店 様
- マルヤス工業株式会社 様
- 生活協同組合コープあいち
- 豊橋センター 様
- トヨタL&F中部株式会社 様
- 西浦喜久夫 様
- 小林正子 様
- 島田陽子 様
- 豊川高等学校 金澤駿汰 様
- 山本侑征 様
- 小野裕大 様
- 他1名
- 小島定夫 様
- 代田中学校 川原稀海 様
- 川原泰樹 様
- 御津中学校 様
- 慈恵福祉保育専門学校 様
- つくしんぼ 様
- 蒲郡モロロジーボランティア 様

- あやめ会 様
- 蒲郡マリノライオンズクラブ 様
- 株式会社 東海理化 様
- 島津真帆 様
- 山口みさ 様
- 大岡恵津子 様
- 廣濱不二代 様
- 伊藤裕一 様
- NPO法人 ブックパートナー 様
- 西浦工芸 様
- 三戸夏居 様
- 岡本晴美 様
- げんき連 様
- 蒲郡東高等学校 様
- ハラウ・フラ・オ・カプアノホマーリエ 様
- 縁志(えにし) 様
- 小林春代 様



広報くすのき (年2回発行)

■発行元
〒443-0013
愛知県蒲郡市大塚町後広畑85番地1
TEL (0533) 59-7221
社会福祉法人 くすの木福祉事業会
■ <https://www.kusunoki-fukushi.jp/>

くすの木福祉事業会

検索

編集後記

広報「くすのき」ですが、新型コロナウイルスによりページ縮小で届けましたが、今号からページ縮小せずお届けさせて頂きます。久しぶりの旅行や福祉まつりなど様々な行事等を皆様にお伝えできるので嬉しく思います。

お知らせ

法人現況報告書、事業報告及び決算書は、法人本部またはホームページ上で開示しています。